

## 平成24年度第8回宮城大学食産業学部 教授会（定例）議事録

開催場所	管理棟 大会議室	開催日時	平成24年11月14日（水）13:30～15:15
出席者	<p>49名／定数52名            (ファームビジネス学科)            中村(正)教授、本藏教授、齋藤(満)教授、大竹教授、小林(仁)教授、井上教授、木村教授、森本教授、岩井准教授、中村(聡)准教授、川島准教授、須田准教授、菊地准教授、紺屋講師、斉藤(秀)助教            (フードビジネス学科)            大久教授、津志田教授、石田教授、川村教授、三石教授、下山田教授、鶴岡教授、堀田准教授、老川准教授、畑中准教授、金内准教授、石川准教授、森田准教授、菰田准教授、都准教授、白川准教授、河西准教授、木下助教、谷口助教            (環境システム学科)            矢野教授、佐藤教授、加藤教授、上島教授、森山教授、富樫教授、北辻教授、笠原准教授、原田(鉦)准教授、神宮字准教授、原田(茂)准教授、千葉講師、伊吹講師、高橋(信)助教、柳澤助教</p> <p>[欠席:] ファーム: 小黒教授、フード: 西川教授、君塚助教</p>		
	<p>(事務局) 蜂谷副参事, 酒井主幹, 千田主任主査, 庄司主事</p>		
<b>議 事 内 容</b>			
審議事項	<p>議事録署名人に学部長, (ファーム) 木村教授を指名した。</p> <p>(1) 平成24年度第7回食産業学部教授会議事録の確認について            平成24年度第7回食産業学部教授会議事録については、事前にメールで送信済みであり、原案のとおり承認された。</p> <p>(2) 人事について            学部研究科連絡会議より、環境システム学科教員採用における選考委員会について、学部長、ファームビジネス学科〇〇教授、フードビジネス学科〇〇准教授、環境システム学科〇〇教授、〇〇准教授、〇〇准教授を選考委員とする案が提案され、原案のとおり承認された。</p> <p>(3) 他学部他学科履修について            教務委員長より資料1に基づき学部生9名の他学部他学科履修について説明がなされ、原案のとおり承認された。</p> <p>(4) 平成27年度センター入試科目について            入試委員長より資料2に基づき説明がなされ、原案のとおり承認された。</p>		
報告事項	<p>(1) 長期欠席者への対応について            学生委員長より資料3に基づき、前回教授会にて学生委員会で検討することとされた、『長期欠席者への対応』について、学生委員会で作成した対応案が報告された。今後さらに内容を精査していくことが確認された。</p>		

(2) 平成25年度カリキュラムの改正について

教務委員長より資料4に基づいて、平成25年度食産業学部カリキュラム改正の進捗状況について報告がなされた。現行の科目に加え、新設科目などについて、シラバスを作成していただくことや、来年度から検討されている共通教育科目の増設に伴い、共通教育科目の卒業要件単位数についても変更されることが説明された。カリキュラム改正については、12月の教授会にて審議予定である。

(3) 演習室及び学生実験室の管理について

予算施設委員長より、実験棟演習室および学生実験室を使用の際は、使用後の施錠の徹底について依頼がなされたほか、演習室については、事務部にある演習室等予約簿に必ず記入することが依頼された。

(4) 全学委員会報告

●学務入試委員会

木村学務入試委員より資料5に基づき、英語表記でのシラバス作成について、報告がなされ、新カリキュラム科目も含めて、科目名とキーワードを英語で作成していただくよう協力依頼がなされた。また、川村委員より授業科目のナンバリング導入の検討状況について報告がなされた。

●国際交流・留学生センター報告

副センター長より資料6に基づき、リアル・アジアリサーチ隊のメンバー13名が決定したことが報告された。

●地域連携センター報告

太白分室長より資料7に基づき報告がなされた。震災復興支援事業、イブニングセミナーの実施状況のほか、長町フェスタに食産業学部の4サークルの学生が参加したことや、北辻教授が代表幹事をつとめるRMPC研究会がEE東北へ参加したことが報告された。また、宮城大学食産業フォーラム・アメリカ大使館・アメリカ穀物協会連携プログラムとして「FOOD2040」が行われる予定であること、地域連携センターが共催する日本惣菜協会東北支部記念セミナーについて、堀田准教授と学生2名が参加予定であることが報告された。

●広報委員会報告

小林広報委員より資料12に基づいて報告がなされた。2014年度版大学案内冊子の検討内容のほか、全学ホームページおよび学部ホームページ両方について、CMSを導入することが報告された。

●理事会報告

報告なし

●学部長会議報告

報告なし

●総合情報センター運営委員会報告

報告なし

(5) 学部委員会報告

●キャリア部会報告

キャリア開発部会長より資料11に基づき食産業学部4年生の内定状況について報告

がなされた。また、太白キャンパスにて、業界研究セミナーを実施することから、学生へ参加を指導していただきたいと依頼がなされたほか、合同企業説明会および出陣式の実施について、説明がなされた。

●実験安全・管理委員会

実験安全・管理委員長より資料12に基づき報告がなされた。高圧ボンベ集中化工事の完了について報告がなされ、今後ルールを定めて運用することや、高圧ガス使用についての安全講習を検討していることが報告された。また、教育用機器の更新についての調査や、薬品管理について、受払簿の確認について協力依頼がなされた。

●入試委員会報告

入試委員長より資料13に基づき報告がなされた。特別選抜試験の出願者数について、推薦入学については80名（ファームビジネス学科21名、フードビジネス学科48名、環境システム学科11名）、外国人留学生については5名（フードビジネス学科4名、環境システム学科1名）の出願があったことが報告され、試験日程について説明がなされた。

●予算施設委員会報告

報告なし

4 その他

(1) リアル・アジア（リサーチ隊）について

副学部長より資料15に基づき、リアル・アジアについて報告がなされた。12月1日から16日の日程で、学生13名がベトナムで研修を実施することが報告された。また、今後の予定や、グローバル・インターンシップの企業等について、報告がなされた。

(2) 第35回公立大学協会農学部会について

副学部長より資料16に基づき報告がなされた。同会議で話題となった、労働契約法の改正による有期労働契約の期間の定めのない労働契約への転換等について報告がなされた。

(3) 遺伝子組換え実験について

石田教授より、3年生向けに遺伝子組換え実験についての講習会を予定していることが報告され、関係教員に対し、学生へ講習会への参加を指導いただきたいと依頼がなされた。

議事録署名人

齋藤 満保 印

木村 和彦 印